

概況

第七章 變災

變災と云へば地震大風洪水等の天變より火災の如き人爲の災害をも含有す。何れも吾人人生に多大の影響を有するものなり。されば茲に自然誌を終るに際し是等變災の傳はれるものを録し參考に供へんとす。勿論久松家入城以前の記事は之を徴すべき文書の求むべきものなきを以て甚だ粗略なるを免れず。されど久松家入城以後は松山叢談の如き大成せる書の存する

を以て是等の文書を探りて我松山市に於ける古來の災害の主なるものを輯録することとせり。

變災年表

變災年表

年 月 日	變 災	摘 要
推古帝の三十六年	地震	道後温泉没す(俚諺集)。
白鳳十三年十月十四日	地震	天下大震し人多く死す山崩れ海に入り温泉没す(俚諺集)。
慶長十九年十月二十五日	地震	温泉没して出でず(俚諺集)。
寛永二年三月十八日	地震	城の石垣二十間塀三十間餘崩る(以下松山叢談より輯録す)。
全 二年二月五日	地震	同心町より出火し六百三十六軒焼失。
万治二年十月二十三日	火事	二百二軒焼失。
全 三年十一月二十七日	火事	木屋町より出火類焼十四軒。
寛文二年十二月四日	火事	太鼓櫓より下尾谷門まで門脇の渡塀二十五間崩落。
全 三年十月二十七日	崩落	
全 五年七月四日	洪水	
全 八年十月二十三日	火事	百八戸焼失。

自然誌 變 災

延寶元年六月二十七日	洪水	石手川堤防決潰町内浸水甚し。
全三年春	飢饉	三月救恤の事あり。
全六年七月十八日	大風雨	千七百九十三軒倒壊。
貞享二年十二月四日	地震	温泉止り城櫓廊數ヶ所崩る。
全三年十二月十日	地震	温泉泥湯を出す(俚諺集)。
元祿二年十二月二十日	火事	本町より出火數軒類焼。
全十四年四月十七日	火事	長町より出火西風強く百三十六軒類焼。
全十五年七月二十八日	大風	天守閣鯨落ち城山の松樹折るゝこと三百本死人多し。
寶永元年八月二十八日	大風	領内の損米三万三千百八十八石潰家千二百二軒。
全四年八月十九日	大風	全前二万百七十九石。
全年十月四日	地震	温泉止る。
正徳元年二月二十八日	火事	味酒より出火木屋町鍛冶屋町全焼。
全三年二月五日	火事	代官町より出火類焼三百三十三軒。
享保元年二月十八日	火事	杉谷町より出火百八十九軒類焼。
全年六月八日	大風雨	潰家八軒。

享保六年閏七月十五日	洪水	石手川堤防大破壊田畑家屋の流失夥多死人七十二人。
全七年六月二十三日	大風雨	被害前者に超ゆ翌年大川普請あり。
全十七年夏秋	飢饉	浮塵子發生凶作なり。物價騰貴領内餓死者四千七百八十四人に達す。
全十八年春夏	飢饉	引續き大いに飢ゆ。
天文四年八月五日	大風	損害大なり。
延享元年八月七日	大風	全上
寛延元年九月二日	大風	
全三年十二月十六日	旱魃	
明和六年八月一日	大風	
全七年六月	大旱魃	
全年十二月二十六日	火事	山手代町より出火新立まで清水町より出火類焼計六百五十軒。
天明三年八月十一日	洪水	水損あり。
全四年正月元日	雷火事	本城焼失す。
全年閏正月七日	火事	河原町より出火百軒餘類焼。
全年十二月十七日	火事	竹の鼻より出火百軒餘類焼。

天明五年十月	大風	ハツ股榎吹き倒され新樹を植う。
寛政二年七月二十六日	大風雨	損害大なり。
享和三年三月二十五日	崩壊	松山城石垣崩る。
文化元年八月二十九日	大風雨	損害大なり。
全三年夏	旱魃	損害多なり。
全六年夏	旱魃	損害多なり。
全七年九月八日	ツムジ(旋風)	西堀端より起り瓦粉卷上げらる。
全十一年夏	旱魃	損害大なり。
全十三年十一月廿四日	火事	大林寺焼失す。
文政六年夏	旱魃	早損松山領内にて十一万石。
全八年	洪水	石手川其他諸川決潰し耕地二千五百町歩流失す。家屋三百餘戸流失す。
全九年十月十四日	火事	松山城普請作事場焼失。
弘化元年九月九日	大雷雨	雷火所々に落ち桃大の雹降る。
安政元年十一月五日	地震	松山城及び民家損害多し本丸石垣孕み二の丸三の丸所々損す家屋二百餘軒破損在家家屋二千六百軒倒壊。

安政四年八月二十五日	地震	
全五年一月十二日	火事	大林寺焼失。
全六年七月後	疫病	暴瀉病流行。
万延元年一月二十九日	火事	城内普請小屋焼失。
明治三年閏十月二十五日	火事	三の丸焼失。
全六年六七月	旱魃	稻植付に困難す。
全八年八月二十九日	大風雨	損害大なり。
全十年十月二日	大風雨	倒家禾穀の損害大なり。
全七年八月十九日	大風雨	倒家難破船溺死壓死者あり。
全九年九月十三日	大風雨	全上
全十年一月六日	大風	倒家あり。
全十一年九月十六七日	大風雨	洪水を生ず市附近の損害大なり。
全十三年九月五、六、七日	大風雨	損害あり。
全十一年十一月十六日	大火	魚町三丁目より出火類焼百三軒死傷六人。

自然誌 變 災

全	明治十七年八月二十五日	大風	市内の倒家八、半潰家七、縣下の被害甚だ大。
全	十八年六月七日	大雨	洪水を生ず河川耕地に損害あり。
全	十九年九月十日	大風雨	家屋人畜の損害大なり。
全	二十年九月二十三、四日	大風雨	家屋倒潰人畜被害耕地流失夥し。
全	二十一年十一月十八日	大風雨	被害多し。
全	二十二年十月二十二日	大風	
全	二十三年七月廿二日	大風雨	
全	二十三年九月廿三日	大風雨	
全	二十四年九月十四日	大風	
全	二十五年三月十五日	大火	南八坂町より出火五十有餘軒焼失す。
全	二十六年七月二十二日	大風	
全	二十六年六月廿六日	失火	二番町。
全	二十七年七月四日	失火	南八坂町。
全	二十七年八月八日	旱魃	旱魃につき市民に井水の放流をなさしむ。
全	二十七年九月四日	失火	湊町三丁目。

三四

全	二十八年一月廿二日	失火	萱町四丁目。
全	二十八年八月四日	失火	出淵町一丁目。
全	二十九年八月廿二日	大風雨	
全	二十九年九月七日	大風雨	
全	三十年九月十二日	大風	
全	三十年六月十一日	大風	
全	三十一年六月十一日	失火	
全	三十一年八月廿八日	大風	
全	三十二年四月廿四日	失火	萱町四丁目。
全	年十月四日	大雨	石手川漲溢す。
全	年十月三十日	失火	萱町一丁目。
全	年十二月廿九日	失火	立花町。
全	二十七年三月卅一日	失火	末廣町。
全	年五月十四日	失火	小唐人町三丁目。
全	年七月二十四日	大風	

自然誌 變 災

自然誌 變 災

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
三十九年中	四十年中	四十一年中	三十八年六月二日	三十八年七月十日	三十九年五月十日	三十四年七月十五日	三十三年二月八日	三十二年九月二十日	明治三十二年九月二十日	明治三十二年九月二十日
失	失	失	失	失	失	失	失	失	失	失
火	火	火	火	火	火	火	火	火	火	火
五件。	四件。	三件。	三件。	社烟突破損す。	午後二時四十分烈震あり粗造の家屋倒潰し松山紡績會	道後町。	出淵町。	石手川溢る。	松山衛戍病院焼失。	松山監獄署。